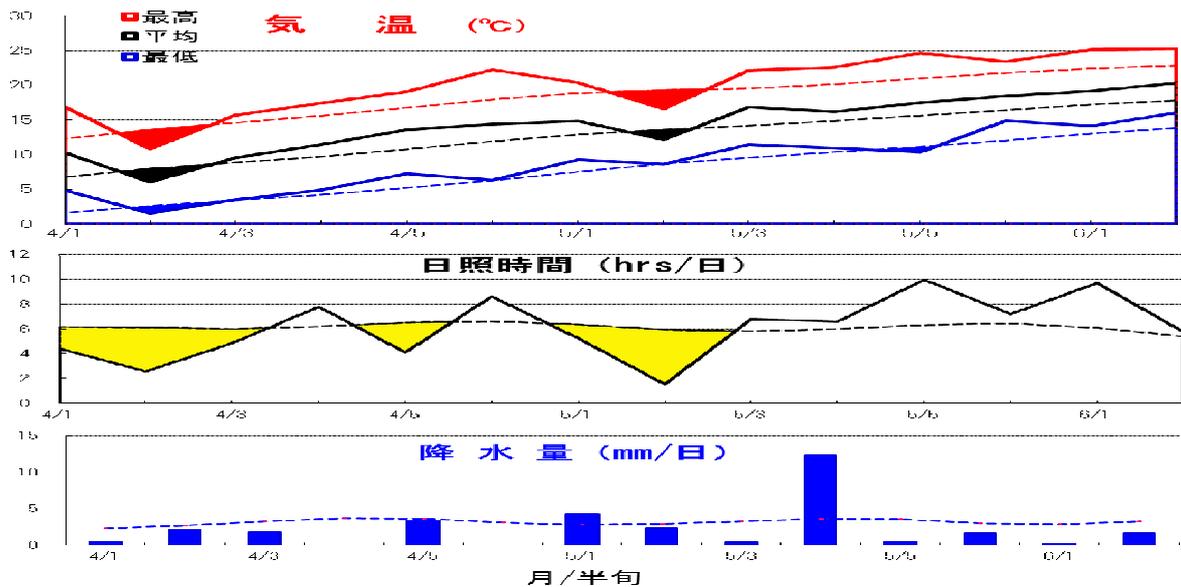


～生育は、草丈が高く・茎数が多く順調に経過、適期管理を！！～

1 気象経過



- ・ 5月の田植以降、一時低温になったものの、その後高温傾向が続き、下旬には真夏日を記録するなど、5月の気温は平年を上回って推移した。
- ・ 6月に入っても高温傾向は継続し、梅雨入りは6月10日（平年差-2日）となった。
- ・ 日照は、5月上旬一時寡照であったが、その後は多照傾向が続いている。
- ・ 降水量は、4月、5月も少雨で6月に入り早々に台風5号が日本に接近した。

2 生育状況

(1) 田植状況

- ・ 田植盛期・終期は5月11・22日で平年並み及び1日遅かった。
- ・ 休日中も好天で経過し、田植作業は順調に進んだ。

区分	田植始期 (5%)	田植盛期 (50%)	田植終期 (95%)
本年	5月3日	5月11日	5月22日
前年	5月4日	5月11日	5月21日
平年	5月3日	5月11日	5月21日
平年差	平年と同じ	平年と同じ	1日遅い

※ 平年値は平成20～29年の10ヶ年のうち最も早い年と最も遅い年を除いた8ヶ年の平均値。

(2) 生育状況

- ・ 5月の初めはやや低温でその後概ね順調に経過したことから、6月1日は平年並みの生育で6月11日では、葉齢から見て平年より数日進んでいると思われる。
- ・ 6月1日の草丈は 23.3cm (平年比 98%)、 m^2 当たりの茎数は 104 本 (平年比 94%)、葉数は 5.4 枚 (平年差 +0.0 枚) となっている。
- ・ 6月11日の草丈は 29.8 cm (平年比 105%)、 m^2 当たりの茎数は 264 本 (平年比 126%)

葉数は 7.3 枚（平年差+0.5 枚）となっている。

乾直も順調出芽，早いもので 7 葉目



〔6月1日現在〕

県全体	草 丈			茎 数			葉 数		
	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
	23.3	93	98	104	94	94	5.4	▲ 0.2	0.0

〔6月11日現在〕

県全体	草 丈			茎 数			葉 数			葉 色		
	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本 年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)
	29.8	105	105	264	147	126	7.3	0.8	0.5	40.6	4.7	2.4

3 今後の管理

(1) 補植用残苗の処分と葉いもち発生状況

- ・ 6月11日時点でも，多くの圃場で残苗が放置されている。
- ・ 本田のいもち病の発生源になるので速やかに処分する。
- ・ 箱施用していない場合は，確実に水面施用剤で防除する。
- ・ 葉いもちは，収量や品質に影響を及ぼす穂いもちの伝染源となる。
- ・ 病徴が進展してからの防除では十分な効果が期待できないので，水田をこまめに見回り，早期発見・早期防除に努める。



病虫害名	発生時期 (発生開始期)	発生量
葉いもち	平年並 (7月第1半旬:7/1~7/5)	平年並

- ・ 残苗放置筆率は平年よりやや低かったものの，1地点で残苗の葉いもち発病が確認

残苗における葉いもちの発生状況

	残苗放置筆率	残苗発病筆率	発生地点率
本 年	18.9%	0.7%	1.7%
平 年	23.2%	0.4%	0.8%

(2) イネトロオイムシ

- ・ 卵塊密度が 100 株当たり 80 個になっている水田では，幼虫ふ化盛期(6月6~10日頃)水面施用剤や茎葉散布剤で防除する。
- ・ 6月の気象が曇雨天で経過すると成虫の産卵期間が長引き，幼虫の加害期間も長くなる。

病害虫名	発生時期 (幼虫加害盛期)	発生量
イネドロオイムシ	平年並 (6月第5半旬:6/21~6/25)	やや少

(3) 雑草発生状況

- ・気温が高めに経過していることから、ノビエの伸展は年々早くなっているため、除草剤の処理は遅れないよう注意する。
- ・直播の圃場で除草剤処理が遅れた例が見受けられるので、時期を失することなく体系処理で対応する。
- ・初期除草剤の処理が早い圃場では、後発ノビエの発生が散見され、発生に注意し、必要に応じて後期剤の処理を検討する。

4 気象予報（仙台管区气象台公表）

【1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)】

【気温】	東北地方	40	40	20
【降水量】	東北太平洋側	30	40	30
【日照時間】	東北太平洋側	40	30	30

◆週別気温経過の各階級の確率(%)

1週目	東北太平洋側	50	30	10
2週目	東北太平洋側	30	50	20
3~4週目	東北地方	30	40	30

■ 低,少 ■ 並 ■ 高,多

1週目 : 6月 9日(土) ~ 6月15日(金)

2週目 : 6月16日(土) ~ 6月22日(金)

3~4週目 : 6月23日(土) ~ 7月 6日(金)